

事務連絡
平成23年7月26日

各国公立大学留学生関係担当部署
各公立短期大学留学生関係担当部署
各国公立高等専門学校留学生担当部署 御中
各都道府県専修学校各種学校主管課
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課

文部科学省
高等教育局 学生・留学生課長
松尾 泰樹
生涯学習政策局 生涯学習推進課長
藤野 公之

震災後も日本で勉学に励んでいる留学生の“生の声”の発信について（依頼）

このたびの東日本大震災に被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、各大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校（以下「大学、専修学校等」）の留学生に対する支援や情報収集などのご尽力に厚く御礼を申し上げます。

今般の大震災後、一時帰国した留学生が再渡日しなかったり、留学予定をキャンセルし新規渡日を行わない状況が生じました。今年度学籍がある学生・生徒で通学圏内に戻ってきた、又は新規渡日してきた学生・生徒は、5月20日現在で、大学においては96%、専修学校においては98%となりましたが、東北地方では7月1日現在でも、大学においては約6%近くの学生が、専修学校においては約9%近くの生徒が通学圏内に戻ってきていないことも事実です。

このような状況の中、文部科学省では、震災後の日本の現状について正確な情報を海外に発信し、留学生の再渡日の促進や日本に留学を希望する外国人に対して、震災後も日本で勉学に励んでいる留学生の“生の声”を直接発信するため、インタビューを行い、YouTubeなどのメディアを通じて発信しています。

大学や専修学校などでも同様の取組を実施しておりますが、各大学、専修学校等におかれましては、取組を既に実施している場合又はこれから実施する場合には、留学生の“生の声”を大学、専修学校等のホームページでの紹介はもちろんのこと、交流協定の相手先の学校、大学等を卒業された留学生やその保護者、留学説明会に参加する日本留学希望者など日本国

外の関係者にも広く周知ください。また、文部科学省のホームページと動画チャンネル(YouTube)、関係省庁のホームページ等にリンクを貼らせていただきたいと考えておりますので、大学、短期大学及び高等専門学校においては別紙1に、専修学校及び各種学校においては別紙2に、必要事項をご記入いただき、下記担当宛て、電子メールによりご連絡下さいますようお願いいたします。

各都道府県専修学校各種学校主管課及び各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課におかれましては、所轄の学校に対し周知くださいますようお願いいたします。

記

○ 文部科学省留学生インタビュー掲載ホームページ

日本語版URL: http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm

英語版 URL: <http://www.mext.go.jp/english/topics/1307512.htm>

○ 文部科学省動画チャンネル

<http://www.youtube.com/mextchannel>

【参考】

○ 東北大学 復興広報キャンペーン

(<http://www.youtube.com/watch?v=pMfTXUOLmgk>)

○ 千葉大学 東日本大震災に対する留学生からのメッセージ

(http://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/article2010/eq_others.html)

○ 早稲田大学 留学経験者／現役学生からの日本への留学についてビデオメッセージ

(<http://www.cie-waseda.jp/win/jp/vm/>)

担当

【大学、短期大学、高等専門学校】

部署：留学生交流室政策調査係

TEL：03-5253-4111(内3360)

E-mail：ryuugaku@mext.go.jp

【専修学校、各種学校】

部署：専修学校教育振興室

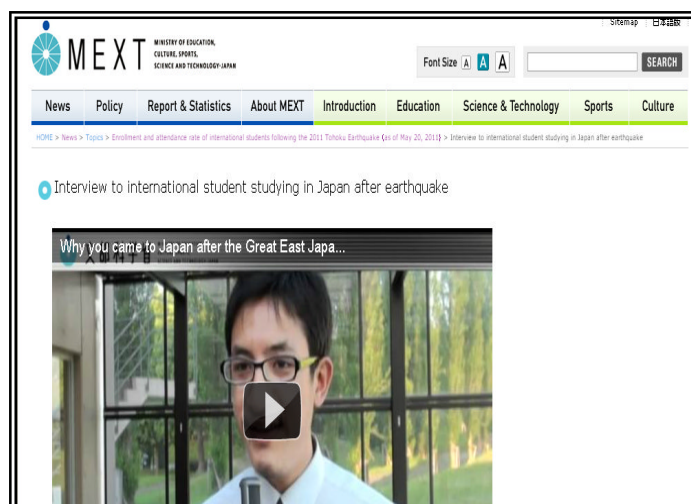
TEL：03-5253-4111(内2939)

E-mail：syosensy@mext.go.jp

【参考】文部科学省留学生インタビュー掲載ホームページ
日本語版 URL : http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm



英語版 URL : <http://www.mext.go.jp/english/topics/1307512.htm>



○インタビュー掲載上の留意点

- ①動画が望ましく、また、英語でのインタビューが望ましいですが、
 - ・ 写真とテキスト
 - ・ 日本語でのインタビュー
 - ・ 留学生の母国語でのインタビュー(文部科学省等のホームページにリンクを張る場合には、日本語のテロップが必要) でもかまいません。
- ② インタビューを行う人と受ける留学生の音声聞き取りに聞こえないようしっかりとマイクを使用するようお願いします。
- ③ インタビューを行う年月日を西暦で記載することが望ましく、各大学等のホームページへ掲載する際には、インタビューを受ける留学生の了解を得るようお願いします。